

中学生を対象とした「体験型現場学習会」を開催します ～ 触れて、造って、楽しんで、建設業を体験 ～

国土交通省東北地方整備局と建設関連業界で組織する「建設現場等から生まれる情報資産の効果的な社会への還元に関する勉強会」では、中学校を対象とした『体験型現場学習会』に取り組んでいます。これまでは、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味をもつていただくことを目的として実施するものです。

1. 日 時： 平成30年5月10日（木） 9：30～11：30
2. 場 所： 国道7号 下浜道路 建設現場
（秋田県秋田市下浜羽川古堂 地内）
3. 実施内容： 2つの体験学習を実施します。
①測量の体験 （測量機器を使用した宝探し）
②建設機械の操作体験 （建設機械に乗車し操作）
4. 参加者： 由利本荘市立岩城中学校 2年生 36名
5. 主催： 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
一般社団法人 由利建設業協会
6. 取材申込： 別紙様式により事前に申込をお願いします。
（5月9日（水）12：00まで）
なお、小雨決行の予定ですが、天候により内容等を変更する場合があります。

発表記者会：秋田県政記者会

【問い合わせ先】

○国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

計画課長 よねづか 米塚 よしあき 善昭
電話 018-864-2293
FAX 018-864-5136

○一般社団法人 由利建設業協会

いのまた 猪股 ゆうき 勇樹 （由利建友会会長）
電話 0184-24-3115

◆体験型現場学習とは？

※体験型現場学習は、平成26年度に試行を行い平成27年度より本格運用を実施しています

これまで、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味を持ってもらうことを目的として実施するものです。

◆体験メニュー（予定）

※写真はイメージです

2つの体験学習を実施します。

①測定の体験



実際に測量機器を使用し、与えられた情報で宝探しをして頂き、精度の高さを知ってもらいます。

②建設機械の操作体験



実際に建設機械に乗車して頂き、機械の操作や特性について知ってもらいます。

※ 雨天時は体験内容が変更になる場合があります。

●国道7号 下浜道路 概要



別紙

国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所 計画課 宛
(FAX 018-864-5136)

中学生を対象とした「体験型現場学習会」 取材申込書

当日の現場管理及び駐車場確保の関係から、取材を希望される場合は事前に申込をお願いします。

締め切り日は、平成30年5月9日(水) 12:00です。

会社名・部署名
取材者（役職・氏名・連絡先）
①（代表者）
②
③
連絡先（代表者の連絡先）

※建設現場ですので、ヘルメット・長靴をご持参下さい。

ヘルメットがない場合は貸出いたします。

※現場への出入り等については、現場誘導員の指示に従って下さい。

○集合場所

別添図により、9:15までに集合して下さい。

別添図

集合場所：秋田市下浜羽川古堂 地内（現場事務所）

※現場への出入り等については、現場誘導員の指示に従って下さい。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平29東複、第33号）

キャリア教育の一環として 体験型現場学習会の活用を！

中学生により多くの職業に興味を持ち、社会体験をさせたいとお考えの「先生の皆様」へ

1. 体験型現場学習会とは？

これまでのような工事現場で説明を見て聞くだけでなく、生徒が直接体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）する学習会。

2. 体験メニュー

建設現場で工事完成までに取り組む仕事（工種）の中で、生徒が体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）できるものを選んで、実施します。



コンクリート製作体験



ドローン操縦体験



建設機械運転体験



コンクリート打設体験



測量体験



張芝体験



舗装修繕体験

3. 参加生徒の感想

■建設業への興味

- ・力仕事だけでなく女性でもできそうな事がたくさんあって魅力的でした。
- ・建設業のすごさやカッコよさもわかったので、とても面白かったです。
- ・大変だけど、終わった後の達成感があり、難しいけど、いい仕事だなあと感じました。
- ・自分も大人になったらこういう仕事につきたいです。
- ・建設業のイメージが変わり、人の役にたっていることがわかりました。
- ・建設業という職業は私たちが生活していく上でとても大切な職業だということがわかりました。

■新たな発見、感動

- ・初めての重機はとても楽しく面白かったです。
- ・コンクリートはいつもツルツルしているイメージでしたが、石がゴロゴロ入ってて、びっくりしました。
- ・女子作業員もいて、とてもカッコイイと思いました。
- ・普段、何気なく通っている道も時間をかけて、苦勞して作っているんだなあと感じました。
- ・トラスがあるのとないのでは、橋の頑丈さがちがうことに驚きました。
- ・災害が起きた際に、いち早く駆けつけるのは、地域建設業の人たちだと聞き、驚きました。
- ・雪よせはみなさんががんばっているのだと考えながら学校まで通いたいと思います。

東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局
建設現場等から生まれる情報資産の効果的な社会への還元に関する勉強会

申し込み等の詳細は裏面をお読みください。

未来を担う子供たちに楽しく、体験学習を！

「体験型現場学習会」実施要領

1. 目的

キャリア教育の一環として、「体験型現場学習会」を通して、好奇心の旺盛な中学生に建設業に興味を持っていただく。建設業の「職場体験学習」を希望する生徒増加への動機付けとする。

2. 実施内容

これまでのような工事現場で説明を見て聞くだけでなく、生徒の皆さんが体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)する学習会を実施する。

- 1) **実施主体** : 東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局
建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会 ※1
- 2) **実施場所**
東北地方整備局工事現場及び管理施設、または中学校校内(グラウンド等)
- 3) **生徒の人数**
40名程度(平成26年度試行結果による目安になります。調整可能です)
- 4) **実施時期**
8月～11月の気候のいい時期。(調整可能です)
- 5) **体験時間**
2～4時間程度。(移動も含む。調整可能です)
- 6) **体験メニュー**
建設現場で工事完成までに取り組む仕事(工種)の中で、中学生が体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)できるものを選定する。
(例)コンクリート製作体験、測量体験、張芝体験、簡易舗装体験、建設機械運転体験 など
- 7) **その他**
生徒の保険については、学校側でご準備をお願いいたします。
工事現場等への移動手段(バス等)が必要な場合は、こちらで準備いたします。
- 8) **申込みについて**
申込みいただきました中学校と打合せを行いまして、開催を調整させていただきます。
そのため、学校数、実施時期、場所、生徒数等の調整結果により、開催できない場合も考えられますので、あらかじめご了承ください。

※1 : 東北建設業協会連合会、(一社)日本建設業連合会東北支部、(一社)日本埋立浚渫協会東北支部、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)日本橋梁建設協会東北事務所、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、東北地方整備局

東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局 建設現場等から生まれる情報資産の効果的な社会への還元に関する勉強会

3. 申込みについて

申込みは以下に記入して、FAXを(〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)まで送付ください。

【必須】 学校名	
【必須】 問合せ先(担当者名)	
【必須】 電 話	
F A X	
メールアドレス	

メールでのお申し込みは → 〇〇〇〇-〇82〇〇@mlit.go.jp
(上記必要事項を記入)